

■コメント

1. インフルエンザ

定点当り6.38人と増加しています。安芸区27.0人、佐伯区17.5人と注意報レベル(定点当り10.0人)を超えています。

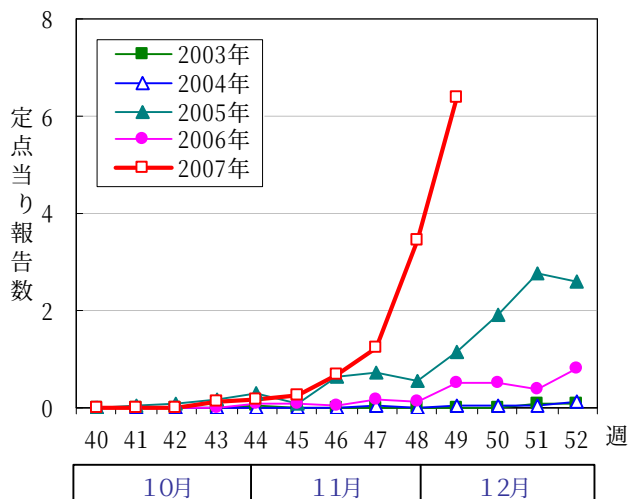
2. 感染性胃腸炎

定点当り18.9人とやや増加しています。安芸区49.0人、安佐北区24.3人、中区24.0人と特に多く、東区19.3人、佐伯区18.0人、南区14.7人、西区12.7人となっています。

3. RSウイルス感染症

定点当り0.75人と急増しています。例年11月から翌年の2月ごろにかけての冬季に流行しますので、今後の動向に注意が必要です。

インフルエンザ



■5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号
インフルエンザ(注2)	236	6.38	0.85	▲	麻疹(注3)	-	-	-	-
咽頭結膜熱	18	0.75	0.22	▲	流行性耳下腺炎	1	0.04	1.28	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	36	1.50	1.84	▲	RSウイルス感染症	18	0.75	1.29	▲
感染性胃腸炎	453	18.88	16.28	▲	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	-
水痘	53	2.21	2.83	▲	流行性角結膜炎	4	0.50	0.88	-
手足口病	12	0.50	0.26	-	細菌性髄膜炎	-	-	0.03	-
伝染性紅斑	1	0.04	0.18	-	無菌性髄膜炎	2	0.29	0.14	-
突発性発しん	14	0.58	0.75	-	マイコプラズマ肺炎	3	0.43	0.68	-
百日咳	-	-	0.04	-	クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	-
風しん	-	-	-	-	成人麻疹	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	0.02	-					

急増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1.1.5～2の増減
微増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1.1.1～1.5の増減
横ばい	→	→	ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

注1) 過去5年間(RSウイルス感染症は3年間)の同時期平均(定点当り)
 注2) 鳥インフルエンザを除く
 注3) 成人麻疹を除く
 注4) オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	2	160	男性 20歳代)・1人、女性 50歳代)・1人
5	後天性免疫不全症候群	1	17	男性 40歳代)

■ 5類感染症報告状況の推移 定点把握対象分)

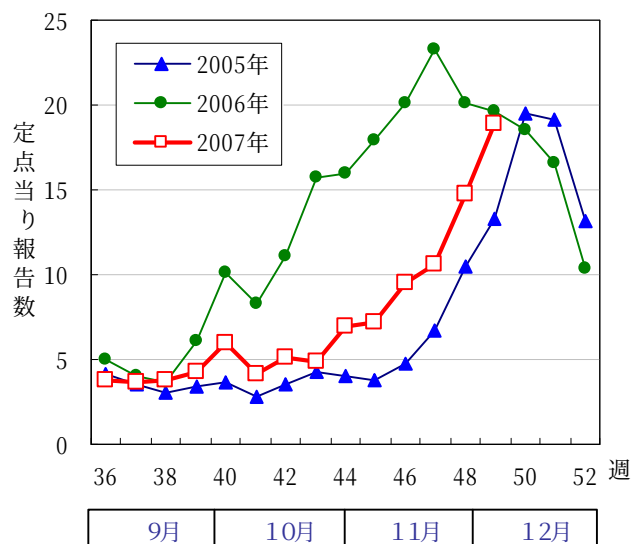
			インフルエンザ (注1)	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
報告数	広島市	第45週	9	21	34	172	24	4	1	13	-	1	2	-	1	-	1	2	-	-	-	-
		第46週	26	18	26	228	45	5	-	15	1	-	3	-	2	2	1	7	1	-	3	-
		第47週	45	26	26	255	25	4	2	13	2	-	-	-	-	1	-	1	1	-	3	-
		第48週	127	29	37	355	64	2	2	12	2	-	-	-	4	9	-	3	-	-	1	-
		第49週	236	18	36	453	53	12	1	14	-	-	-	-	1	18	-	4	-	2	3	-
定点当り	広島市	第45週	0.24	0.88	1.42	7.17	1.00	0.17	0.04	0.54	-	0.04	0.08	-	0.04	-	0.13	0.25	-	-	-	-
		第46週	0.70	0.75	1.08	9.50	1.88	0.21	-	0.63	0.04	-	0.13	-	0.08	0.08	0.13	0.88	0.14	-	0.43	-
		第47週	1.22	1.08	1.08	10.63	1.04	0.17	0.08	0.54	0.08	-	-	-	-	0.04	-	0.13	0.14	-	0.43	-
		第48週	3.43	1.21	1.54	14.79	2.67	0.08	0.08	0.50	0.08	-	-	-	0.17	0.38	-	0.38	-	-	0.14	-
		第49週	6.38	0.75	1.50	18.88	2.21	0.50	0.04	0.58	-	-	-	-	0.04	0.75	-	0.50	-	0.29	0.43	-
全国	第47週	1.53	0.19	1.51	8.97	1.28	0.42	0.13	0.61	0.03	-	0.09	0.01	0.28	-	0.02	0.56	0.02	0.02	0.36	0.03	0.01
	第48週	2.29	0.26	1.81	13.59	1.66	0.38	0.14	0.61	0.03	-	0.07	0.01	0.29	-	0.02	0.60	0.02	0.01	0.48	0.02	0.01

注1)鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

■新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	2	女	2007/10/15	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスB5型
細菌性髄膜炎 感染性胃腸炎	8	女	2007/10/18	髄液 糞便	コクサッキーウイルスB5型
無菌性髄膜炎	13	男	2007/09/12	咽頭拭い液 髄液	エコーウイルス30型
喘息様気管支炎	0	男	2007/10/17	咽頭拭い液	アデノウイルス3型
不明熱	7	男	2007/10/15	咽頭拭い液 糞便	コクサッキーウイルスB5型

【参考】広島市における感染性胃腸炎の発生動向



例年晩秋から冬季にかけて多くなり、特にノロウイルスを原因とする感染性胃腸炎が増えてきます。

10月は定点当り5人前後でほぼ横ばいでしたが、11月は増加傾向で推移しました。12月になってさらに増加しており、本格的な流行シーズンを迎えていますので、注意が必要です。

ノロウイルスの特徴や予防方法などは、広島市感染症情報センターのホームページ(ノロウイルスによる感染性胃腸炎)に掲載されていますので、参考にしてください。

http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/kan_center/k_topics/noro/noro.htm

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2007年第49週 (12月3日～12月9日)